

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

市議会議員団

藤沢市役所新本庁舎を視察

1月15日、市議会議員団で2年前に完成した藤沢市役所新庁舎を視察しました。

日本共産党からは松本ひろかず、今尾やすのり、坂巻かつのり議員が参加しました。

工期は27カ月

2017年12月供用開始

藤沢市(人口43・3万人、面積69・56km²)の旧庁舎本館は(築63年)、2011年の東日本大震災で耐震性の問題により使用できなくなりました。その結果、仮庁舎への移転が余儀なくされ、市民サー



神奈川県藤沢市役所新本庁舎

ビスの低下と経費の増大につながり、建てかえることになりました。2015年に本体・外構工事等が開始され、工期27カ月で完成し、2017年12月か

ら供用開始となりました。

地上10階、地下1階

工事費198・6億円

新本庁舎は、延べ床面積3万5435m²、地上10階(高さ47・2m)、地下1階(公用車等駐車場)、免震構造です。

新本庁舎工事費は198・6億円(本体工事費約180億円、解体工事費約4・3億円、設計委託費約3・1億円、什器類約7・6億円、その他約3・6億円)です。この他に分庁舎整備費約39億円、朝日町駐車場整備費約1・4億円があり、総額239億円です。

本庁舎・分庁舎整備費の財源額は、建設事業債約164・5億円、公共施設整備基金約55・2億円、社会資本整備総合交付金約1・3億円、一般財源18億円です。

人・環境にやさしい

市民に親しまれる庁舎

建設の基本方針は「人・環境にやさしい市民に親しまれる庁舎」です。

屋上に、ヘリコプターが空中で停止するホバリングスペースを設置し、1〜4階は市民利用・窓口エリアでエスカレーターが設置されています。5〜8階は執務室エリアで、9階は議会エリア、10階・屋上に機械室が配置されています。

イベント広場、1階の乳幼児一時預かりのあるキッズコーナー・授乳室、5階の市民利用会議室、9階に市民ロビー・展望デッキなど、市民交流の場を設けていることが参考になりました。

春日部市役所新庁舎は、2023年度の完成をめざして現在実施設計中です。市民の期待に応えられる施設にすることが重要です。

行政と住民が力を合わせ、 災害犠牲者ゼロの街づくりを

1月20日、日本共産党県

議団主催で、「災害犠牲者ゼロへ、自治体は何をなすべきか」と題し、公開研修会が行われました。講師は、日本災害情報学会会長の片田敏孝氏です。

片田氏の講演の要旨は以下の通りです。

災害ごときで人は死んではならない

片田氏は、冒頭で「災害ごときで人は死んではならない。」と、災害対応は、行政だ地域だと言っている場合ではなく、地域全体で、犠牲者ゼロを目指す社会をつくる必要がある。堤防を強化したら安心と行政に依存するのではなく、住民一人ひとりが防災について、考えることが重要ですと指

摘しました。

広域避難の重要性の認識を深める

台風19号の被害は、自治体の範囲を越え、1都12県71河川140カ所の決壊となりました。これからの防災対策は、周辺自治体が協力し「広域避難」体制が求められます。

今回利根川の決壊の危険



講演する片田敏孝氏

要配慮者の避難体制をどうつくるか

が迫る中、加須市、板倉町等で行く「利根川流域4県境広域協議会」が大きな力を発揮し、加須市では、15台のバスを準備し、8500人が避難しました。避難が必要な人たちが、より安全な場所に避難が出来るのです。道路が渋滞した等批判もありますが、改善点はまた考えればよいのです。大切なことは住民の命をどう守るかということです。

もう一つの課題が要配慮者の避難体制です。西日本豪雨災害での倉敷市真備町の死者は51人で、大半が2階を越える増水に避難できなかつた高齢者でした。

体制づくりの考え方として、①自力での避難が困難な避難行動要支援者は、行政が中心でサポートします。ケアマネジャーと連携し、

どこの福祉避難所に避難するかなど個別支援計画をつくります。②介護度が軽度の高齢者や障害者、乳幼児、妊婦などの要配慮者は地域で守る体制をつくります。

③地域住民全体は、自分の命は自分で守るという主体的な防災の姿勢を育てます。

最後に、東日本大震災の時に住民が助け合って避難した釜石市の事例を紹介しました。防潮堤が出来て安心と考えるのではなく、どうやって逃げたら安心なのか、地域で、家族で話し合っておくことが大切であり、いざという時は、自分の命を守ることがみんなの命を守ることになるとの信頼関係を育むことが重要ですと結びました。

春日部市では、要配慮者の避難体制づくりが遅れています。災害犠牲者ゼロをめざす体制づくりが急がれます。

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外 小児救急電話相談#8000
12/29(日) 守田内科医院(内科系)南2-6-24 TEL737-6300 岡田病院(小児科系)一ノ割2-6-21
TEL735-7848 みやざわ耳鼻咽喉科(外科系)中央1-52-8 TEL745-8733
1/5(日) わかば内科医院(内科系)小淵1593 TEL753-3530 安達医院(小児科系)栄町3-287
TEL761-6398 佐藤整形外科(外科系)大場1358-3 TEL731-4550

